

2025年12月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社スペース

プライム市場：9622



Agenda

01

2025年度 第1四半期 決算の概要

02

2025年度 第1四半期 事業の概況

03

2025年度 業績予想

04

事例紹介

05

トピックス



Agenda

01

2025年度 第1四半期 決算の概要

02

2025年度 第1四半期 事業の概況

03

2025年度 業績予想

04

事例紹介

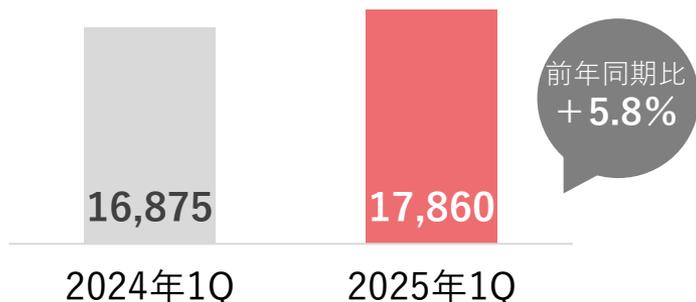
05

トピックス



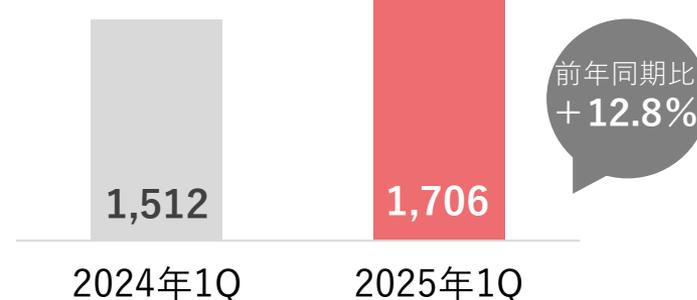
売上高

178億60百万円



営業利益

17億06百万円



経常利益

17億10百万円



親会社株主に帰属する四半期純利益

11億25百万円



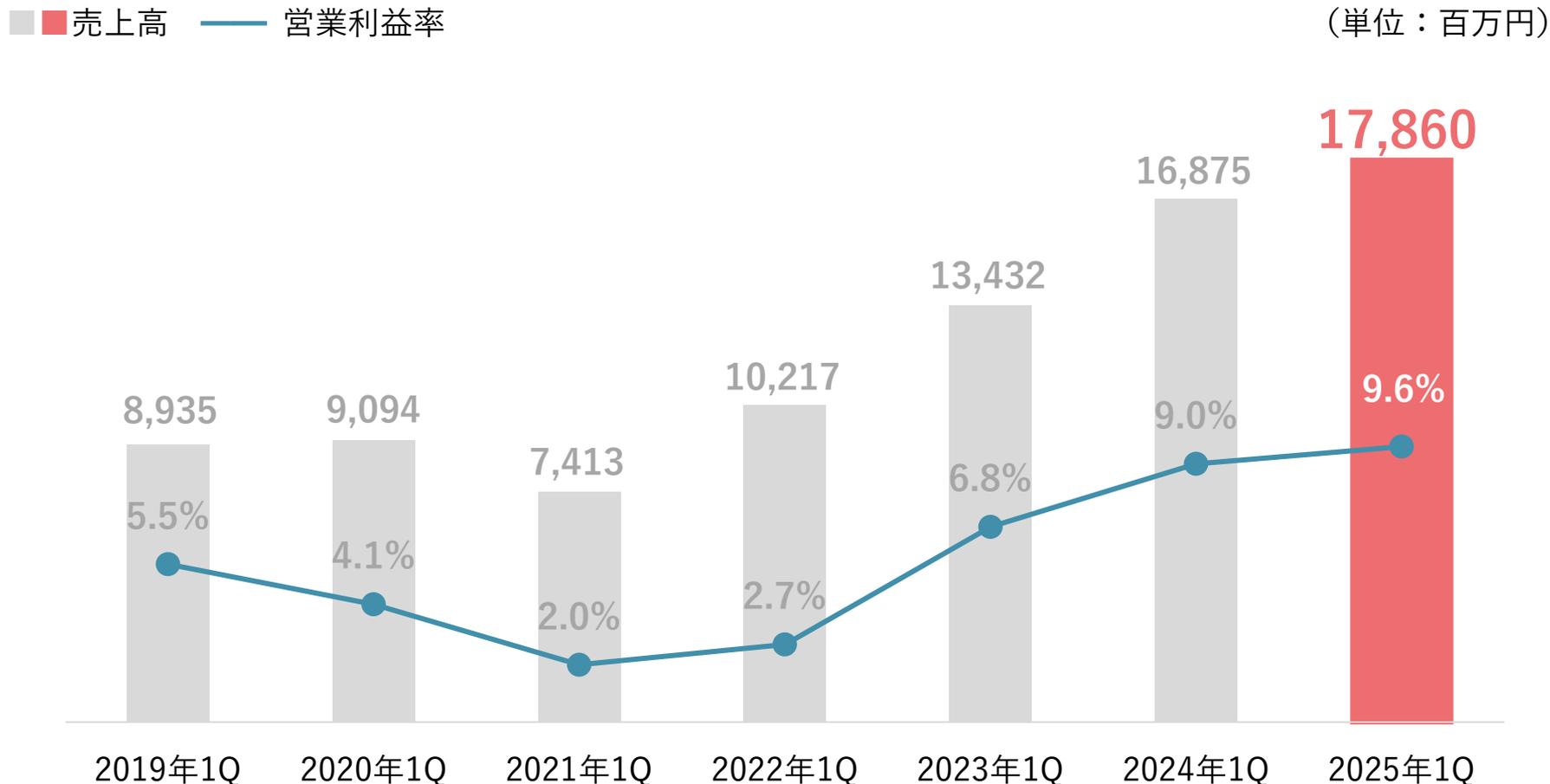
※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

1Q
トピックス

- ・チェーンストア顧客の受注が堅調に推移
- ・以前から注力してきたサービス等分野が伸長
- ・売上高及び各段階利益ともに4期連続で増収増益を達成

売上高・営業利益率推移

サービス等分野の伸長により前年を上回る結果
売上高は前年同期比で5.8%増加、営業利益率は前年同期比で0.6ポイント上昇

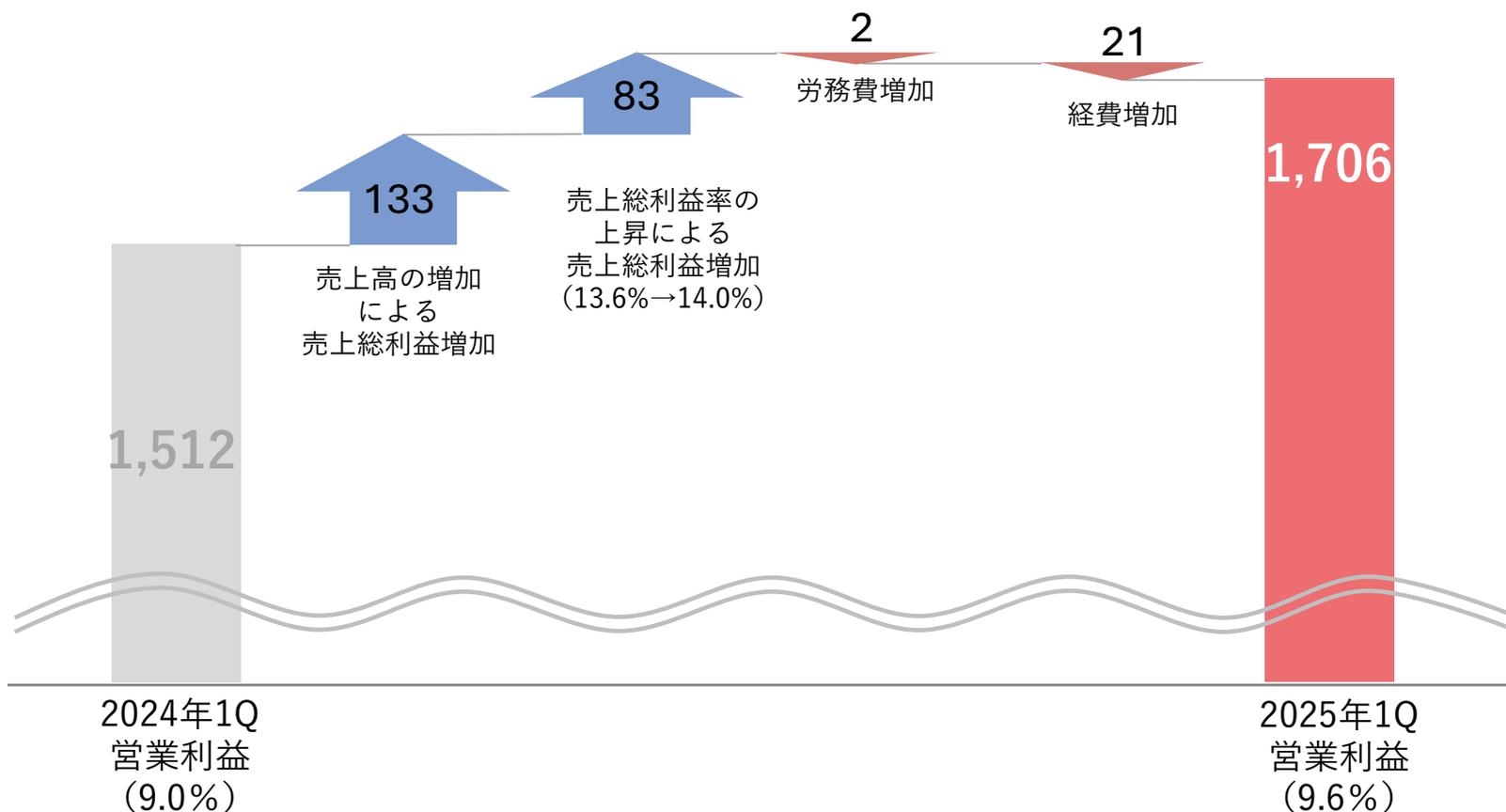


※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

営業利益増減分析

売上高の増加及び外注費率の改善により売上総利益が増加したことから、
営業利益は前年同期比で12.8%増加

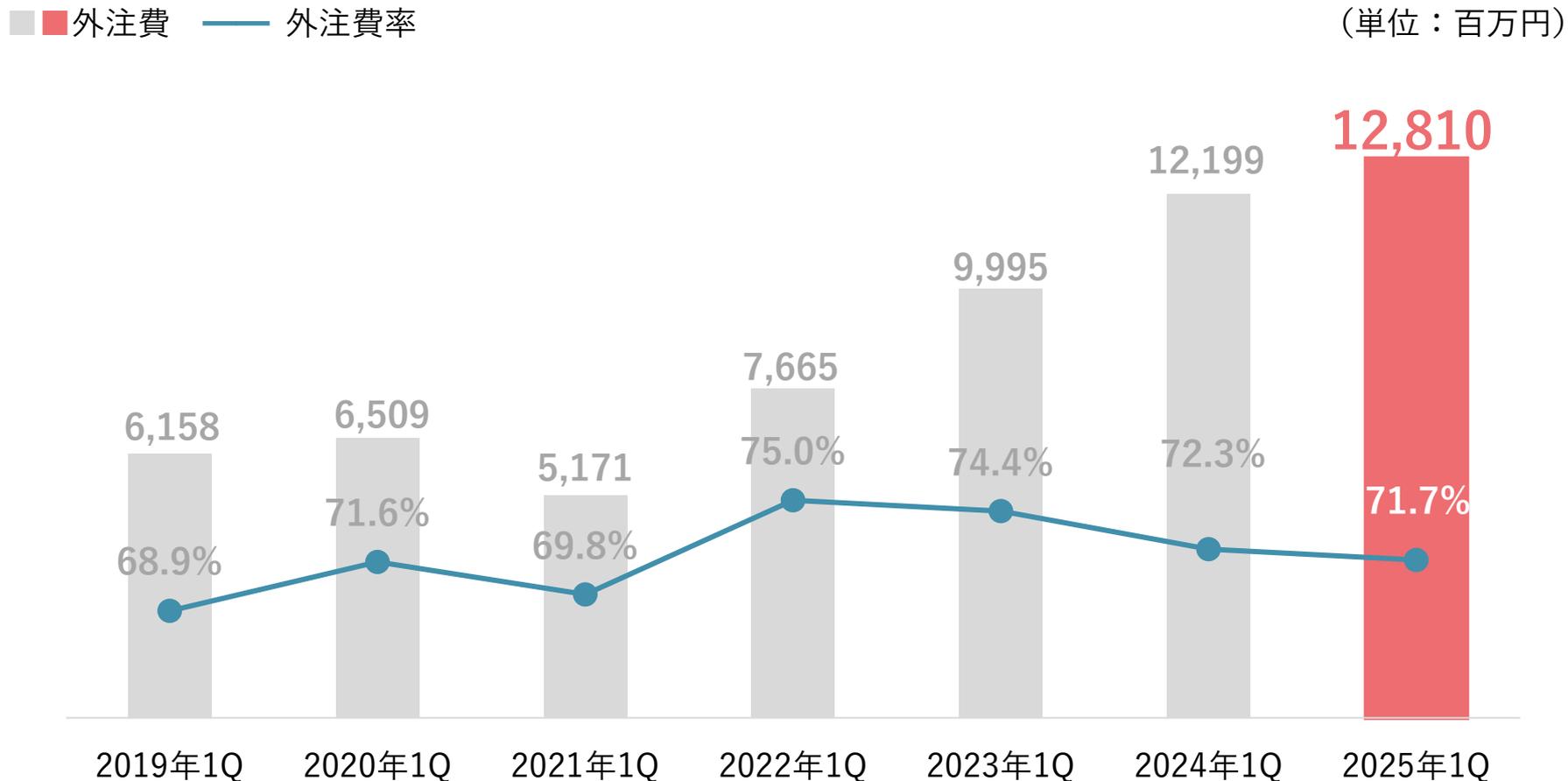
(単位：百万円)



※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

外注費推移

特命率の向上により売上高が増加したことから、
外注費率は前年同期比で0.6ポイント改善



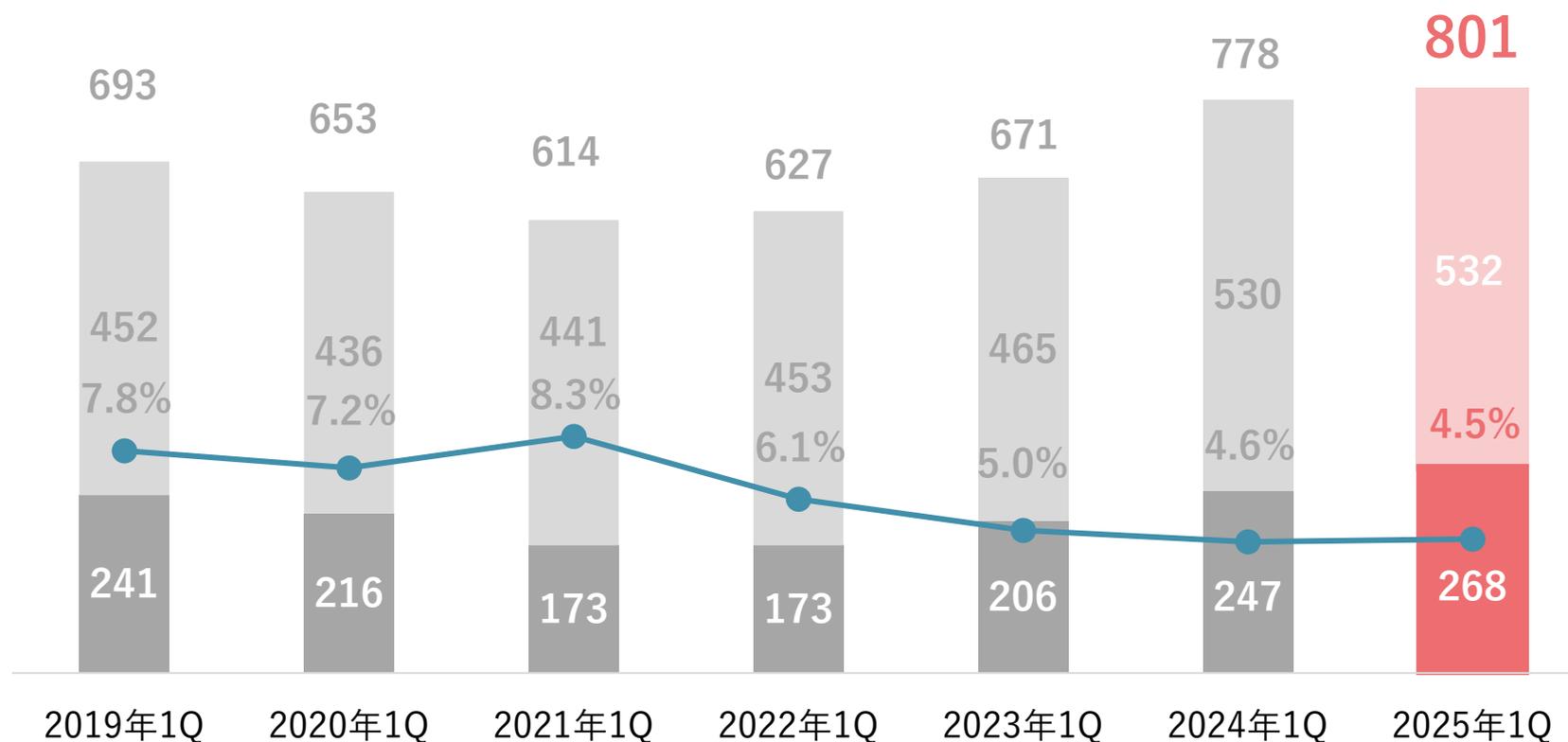
※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

販売費及び一般管理費推移

売上高の増加により経費は増加したものの、労務費は前年同期と同水準を維持
販管費率は前年同期比で0.1ポイント改善

■ 経費 ■ 労務費 — 販管費率

(単位：百万円)

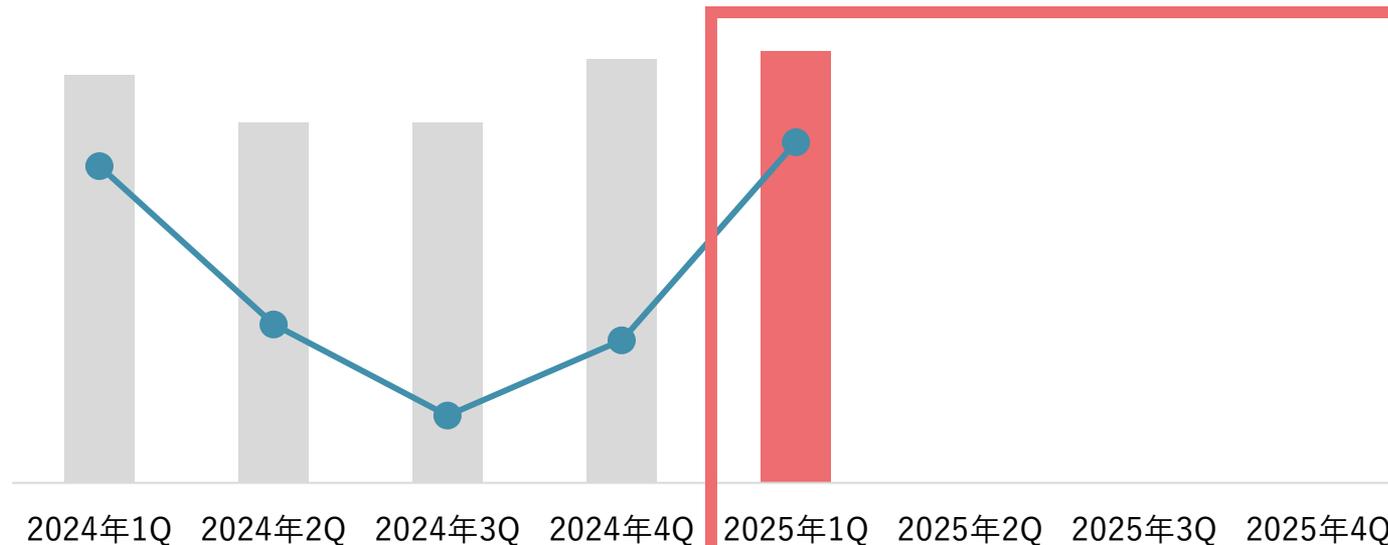


※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております。

四半期業績推移

■ 売上高 — 営業利益率

(単位：百万円)



	2024年1Q	2024年2Q	2024年3Q	2024年4Q	2025年1Q	2025年2Q	2025年3Q	2025年4Q
売上高	16,875	14,910	14,894	17,508	17,860			
営業利益	1,512	743	407	801	1,706			
経常利益	1,524	755	411	842	1,710			
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,027	491	313	713	1,125			
1株当たり当期純利益 (円)	41.94	20.05	12.78	29.13	45.93			
営業利益率 (%)	9.0	5.0	2.7	4.6	9.6			

※2024年1~4Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

Agenda

01

2025年度 第1四半期 決算の概要

02

2025年度 第1四半期 事業の概況

03

2025年度 業績予想

04

事例紹介

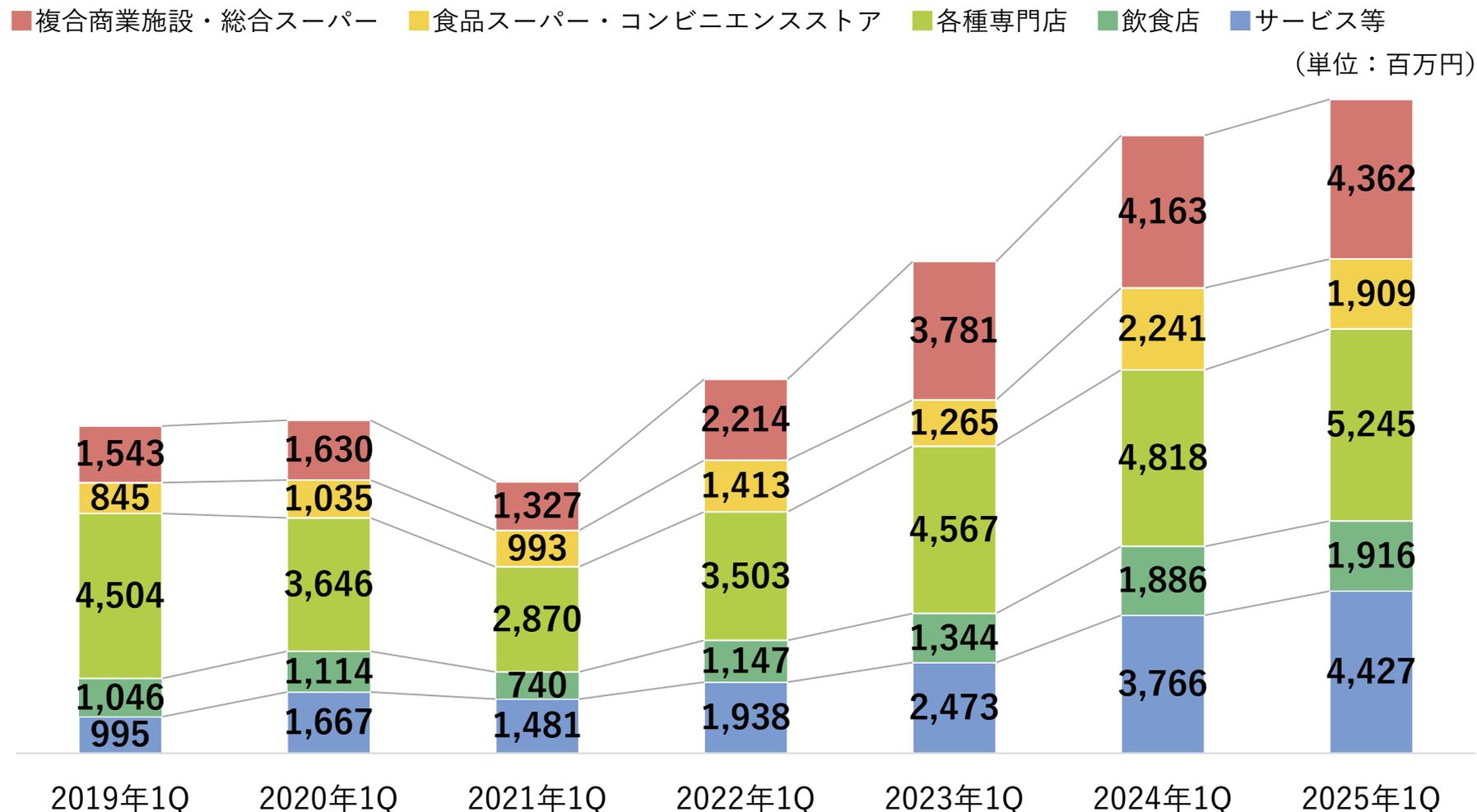
05

トピックス



市場分野別売上高推移

エンターテインメント施設の大型案件及びインバウンド需要に伴うホテルの改装案件の増加によりサービス等分野が大きく伸長



※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

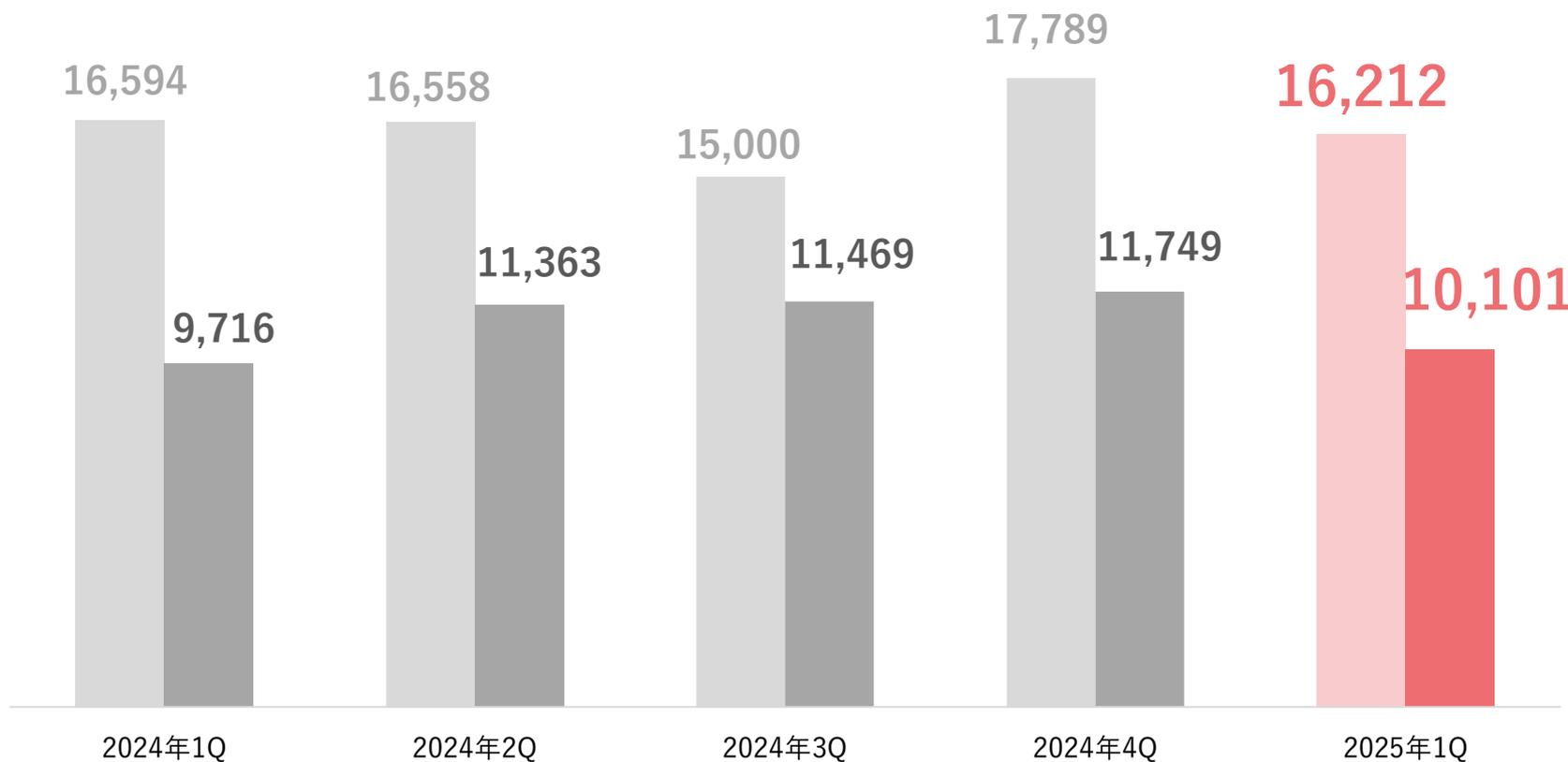
四半期受注高・受注残高推移

受注高は前年同期と同水準で推移

受注残高は前年同期を上回り、引き続き好調な受注環境が継続する見込み

■ 受注高 ■ 受注残高

(単位：百万円)

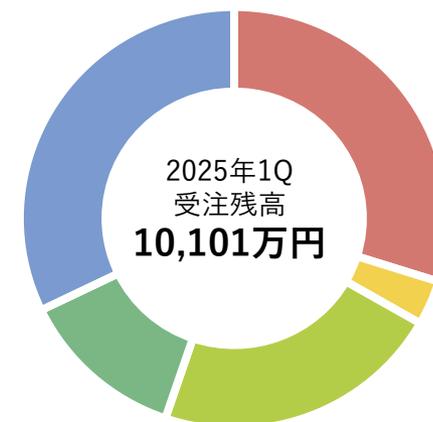


※2024年1～4Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

市場分野別受注残高

エンターテインメント施設の大型案件が一巡したことによりサービス等分野は落ち着きを見せたものの、複合商業施設・総合スーパー分野が伸長

	2024年1Q		2025年1Q	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ 複合商業施設 ■ 総合スーパー	2,119	21.8	3,014	29.8
■ 食品スーパー ■ コンビニエンスストア	380	3.9	347	3.4
■ 各種専門店	2,435	25.1	2,214	21.9
■ 飲食店	713	7.3	1,276	12.6
■ サービス等	4,067	41.9	3,247	32.3
合計	9,716	100.0	10,101	100.0



※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

Agenda

01

2025年度 第1四半期 決算の概要

02

2025年度 第1四半期 事業の概況

03

2025年度 業績予想

04

事例紹介

05

トピックス



2025年度 第2四半期（累計）業績予想

事業の特性上、売上高が第1四半期に偏重する傾向があることから、第2四半期累計期間の業績予想については、現時点では期初予想から変更なし

	2024年度 第2四半期(累計) 実績 (百万円)	2025年度 第2四半期(累計) 予想 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	31,786	31,900	113	0.4
営業利益	2,255	1,890	△365	△16.2
経常利益	2,280	1,900	△380	△16.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,518	1,240	△278	△18.4
1株当たり四半期純利益 (円)	62.00	50.61		

※2024年2Q実績については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

2025年度 業績予想

2024年度比で減収増益予想

人的資本への積極投資を行い、社内改革を進めていく

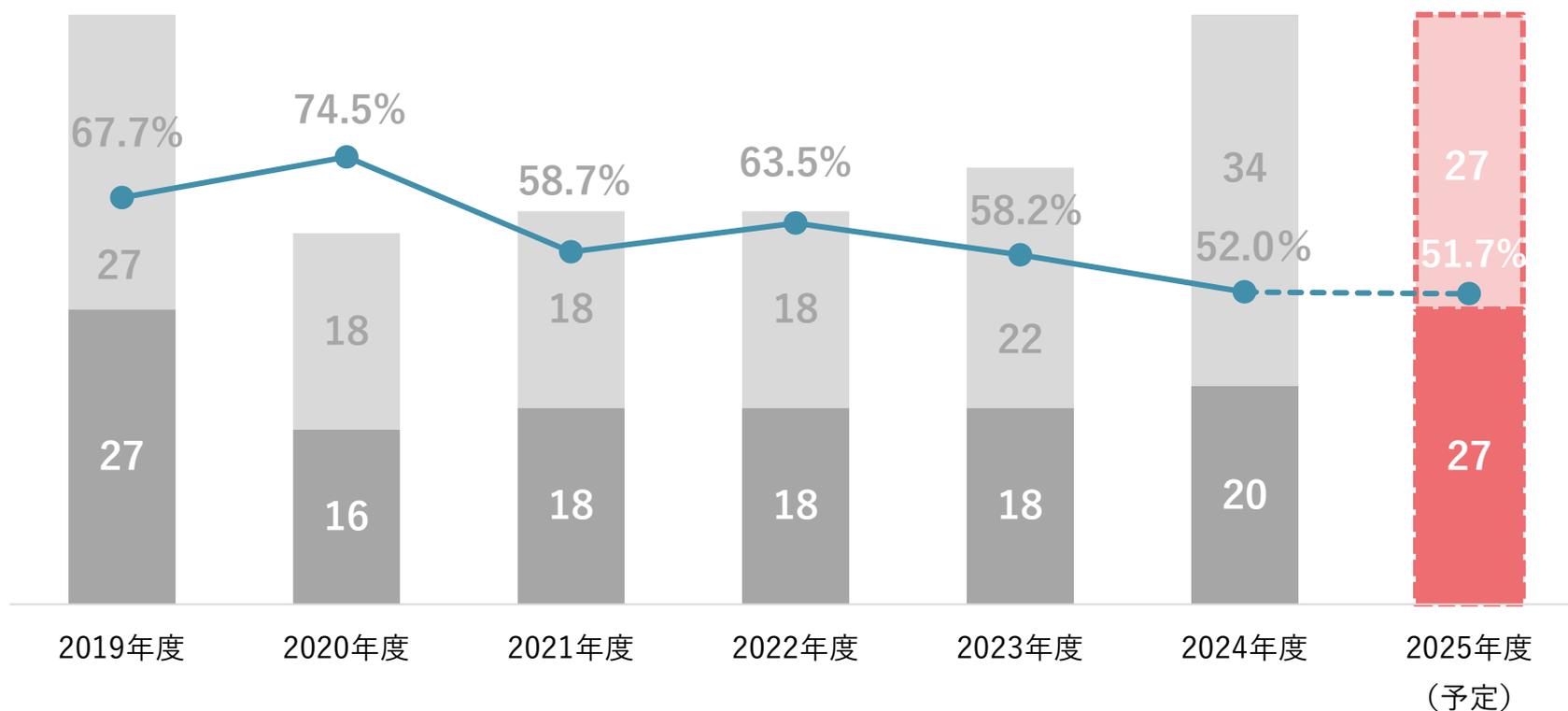
	2024年度通期 実績 (百万円)	2025年度通期 予想 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	64,189	61,800	△2,389	△3.7
営業利益	3,464	3,580	115	3.3
経常利益	3,533	3,600	66	1.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,545	2,560	14	0.6
1株当たり当期純利益 (円)	103.91	104.48	0.57	0.5
配当金 (円)	中間 20.00	中間 27.00	—	—
	期末 34.00	期末 27.00		

※2024年度通期実績については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

配当予想

今期配当予想は、中間配当27円、期末配当27円を予定

■ 中間 ■ 期末 — 配当性向 (単位：円)



※2023年度は記念配当4円、2024年度は特別配当4円を含みます

※2024年度については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

Agenda

01

2025年度 第1四半期 決算の概要

02

2025年度 第1四半期 事業の概況

03

2025年度 業績予想

04

事例紹介

05

トピックス



ザ・サザンリンクスゴルフクラブ

所在地：沖縄県島尻郡
クライアント：株式会社アコーディア・ゴルフ 様
当社業務範囲：営業・デザイン・設計・施工

複合商業施設・
総合スーパー

食品スーパー・
コンビニエンスストア

各種専門店

飲食店

サービス等



Photo : takuya yamauchi

「海越えショット」を名物とする、株式会社アコーディア・ゴルフ様が運営する沖縄の豊かな自然に囲まれた「ザ・サザンリンクスゴルフクラブ」のリニューアルプロジェクト。沖縄を代表するゴルフ施設にふさわしいリゾート感を演出する仕掛けとして、クライアントらしいカジュアルなカラーで意匠をまとめることで、周辺の同業種空間との差別化を図りました。本施設および併設ホテルの改修第一期に際して、「沖縄に行ってみたくなる」リゾートゴルフ場を実現しています。また、建物の既存意匠を活かし、施設内のウッドルーバーを再利用しながらデザインを構築。改修空間と既存空間をシームレスに繋ぐことで、廃棄物の発生を抑えたサステナブルな空間づくりに寄与しました。

Del Mar COMEDOR Y TERRAZA (デル マール コメドール イ テラツァ)

所在地：神奈川県横浜市
クライアント：株式会社HUGE 様
当社業務範囲：営業・施工

複合商業施設・
総合スーパー

食品スーパー・
コンビニエンスストア

各種専門店

飲食店

サービス等



Photo : ナカサアンドパートナーズ

株式会社HUGE様が展開するスパニッシュレストラン「Del Mar COMEDOR Y TERRAZA」の新店プロジェクト。顧客が掲げる「日常の中の非日常」の実現に向けて、当社の強みでもある施工力を通してアプローチ。煌びやかなスペインタイルを一枚一枚取り付けた丸柱が、空間にインパクトを与えています。また、エントランスに設けられた生け簀においては、熟練の技術と徹底した施工管理で機能性と意匠性を両立した設えに。意匠を支える確かな技術が、来店者が生け簀の魚を見て心を躍らせる瞬間を提供します。顧客のイメージを形あるものへと昇華させ、日本にいながらもスペインの港町を肌を感じられる空間を実現しました。

新たに84名が入社

「全社員活躍の実現」KPI（単体）

2023～2025年（1Q時点）実績

多様な人材確保
新規採用者数 **300**名
(2023-2025累計)

317名
(内定者含む)



4月1日に2025年度入社式を執り行い、84名の新入社員が入社いたしました。

当社は、人材が最も重要な経営資源であると捉え、人的資本投資を強化しています。引き続き、社員一人ひとりが個性や能力を発揮し、誰もが活躍し続けることができる企業を目指してまいります。

「iF DESIGN AWARD 2025」を受賞



当社が空間づくりを手掛けた「ふくい観光案内所」が、世界三大デザイン賞の一つである本賞を受賞。



世界66か国から寄せられた約11000点の応募の中から選出されました。

健康経営優良法人2025に認定



経済産業省および日本健康会議が選定する「健康経営優良法人2025」に認定されました。当社ビジョン「世の中を、希望にあふれた空間にする。」の実現に向け社員が生き生きと面白く働ける環境づくりに努めてまいります。

Agenda

01

2025年度 第1四半期 決算の概要

02

2025年度 第1四半期 事業の概況

03

2025年度 業績予想

04

事例紹介

05

トピックス





參考資料

2025年1Q実績 - 損益計算書

	2024年1Q		2025年1Q		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	16,875	100.0	17,860	100.0	984	5.8
売上原価	14,584	86.4	15,352	86.0	767	5.3
売上総利益	2,290	13.6	2,508	14.0	217	9.5
販管費	778	4.6	801	4.5	23	3.0
営業利益	1,512	9.0	1,706	9.6	193	12.8
営業外損益	11	0.1	4	0.0	△7	△61.7
経常利益	1,524	9.0	1,710	9.6	186	12.2
特別損益	—	—	△6	0.0	△6	—
法人税等	496	2.9	580	3.3	84	17.0
非支配株主に帰属する 四半期純損益	0.0	0.0	△1	0.0	△2	△334.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,027	6.1	1,125	6.3	97	9.5

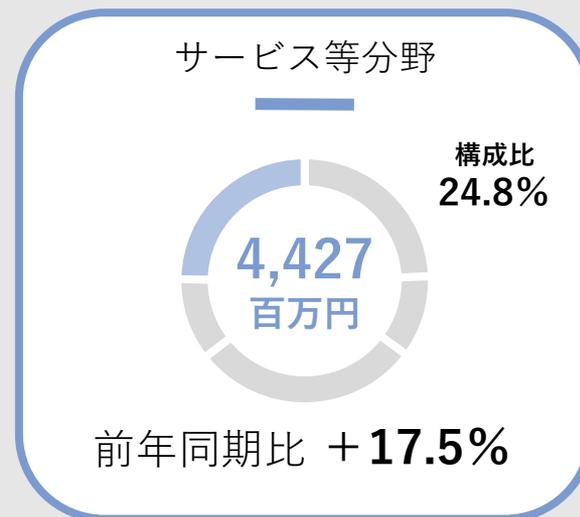
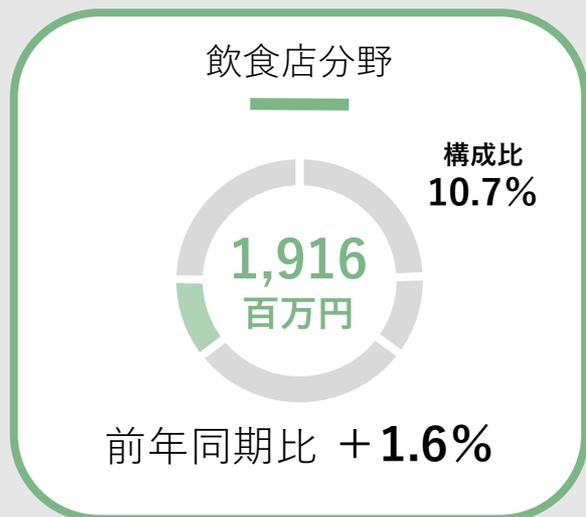
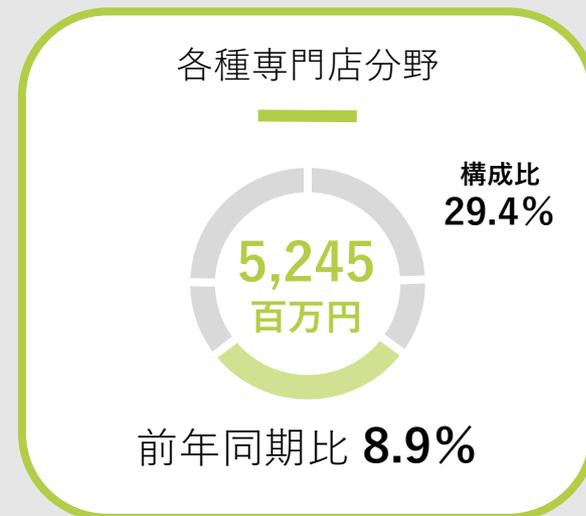
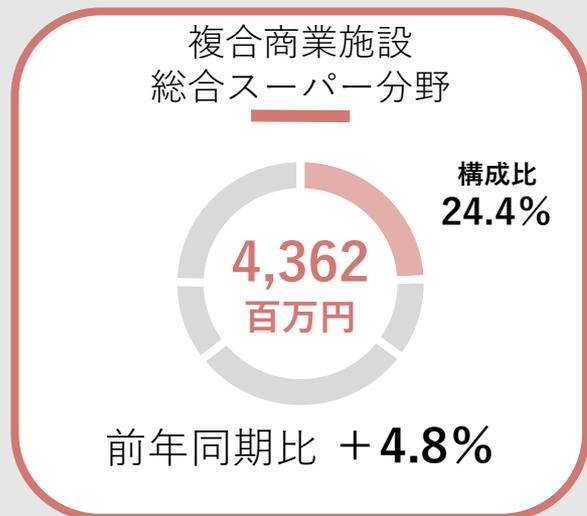
※2024年1Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

2025年1Q実績 - 貸借対照表

	2024年度		2025年1Q		前年末比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
流動資産	27,680	67.6	29,496	68.8	1,816	6.6
固定資産	13,288	32.4	13,353	31.2	64	0.5
資産合計	40,969	100.0	42,850	100.0	1,881	4.6
流動負債	7,593	18.5	9,411	22.0	1,817	23.9
固定負債	670	1.6	520	1.2	△149	△22.4
負債合計	8,263	20.2	9,931	23.2	1,667	20.2
純資産合計	32,705	79.8	32,918	76.8	213	0.7
負債・純資産合計	40,969	100.0	42,850	100.0	1,881	4.6

※2024年度については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

2025年1Q実績 - 市場分野別売上高



※前年同期比については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

目標



営業利益率 5%



売上高成長率 5%



全社員活躍の実現



顧客提供価値の向上

方針

- 自ら考え、行動し、成果にこだわる
- オールスペースが持つ可能性を追求する
- 一人ひとりが経営者意識を持って行動する

戦略

事業発展の戦略

ソフト
プロデュースカ
の進化

ハード
プロデュースカ
の進化

地域活性への
参画

グループ
シナジーの発揮

経営進化の戦略

働きがい改革

機能別組織の進化



営業利益率 5%



売上高成長率 5% ※工事完成基準による



全社員活躍の実現

単体	KPI		
多様な人材確保 新規採用者数	知的創造支援 社員の教育投資額	健康活躍促進 1人当たり 所定外労働時間	
300名 <small>(2023-2025累計)</small>	100百万円 <small>※2022年度比約2倍</small>	360時間/年	



顧客提供価値の向上

単体	KPI	
地域コミュニティへの貢献 地域活性案件 取り組み件数	環境負荷低減 サステナブル素材 活用案件率	
100件	30%	

重要経営指標

ROA (総資産営業利益率) **7%**

配当性向 **50% 以上**

事業発展の戦略

ソフトプロデュース力の進化

- ・クリエイター人材の育成
- ・外部ネットワークの拡大
- ・マーケティング組織の確立

一級建築士
資格取得者数

15名

(2023-2025累計)

ハードプロデュース力の進化

- ・現場から選ばれるコンテンツの開発導入
- ・組織化・適正配置による施工技術者の育成
- ・パートナー企業の拡充

1級建築施工
管理技士
資格取得者数

15名

(2023-2025累計)

新規主要
パートナー
企業数

2022年度比
100社増

地域活性への参画

- ・公民連携事業への取り組み強化
- ・大阪・関西万博および周辺事業への参画
- ・地方事務所の営業力強化

公民連携事業
案件取り組み
件数

20件

公共事業
受注件数

40件

(2023-2025累計)

グループシナジーの発揮

- ・PM事業への人的投資による商業コンサルティングの強化
- ・デジタル技術の実装
- ・海外新拠点の開拓

MSCとの
PM事業連携
案件数

10件

SC経営士
資格取得者数

10名

(2023-2025累計)

経営進化の戦略

働きがい改革

- ・社員の心とカラダの健康支援
- ・特性に応じたキャリア開発支援
- ・多様な人材の活躍支援
- ・働きがいを高める環境整備

有給休暇取得率

80%

資格取得者数
※当社資格手当の
対象資格

100人

(2023-2025累計)

女性管理職・専門職比率

20%

2024年度に
KPIと目標値を
見直し

機能別組織の進化

- ・企業情報の発信強化
- ・投資家との対話強化
- ・DX推進による業務改革

「商空間の創造を通じて、豊かな社会の実現に貢献します。」という企業理念に基づき、自社と社会双方の持続可能な発展を目指す

目指す方向性

当中期経営計画期間におけるKPI

地域
コミュニティ
への貢献

地域のステークホルダーと協調関係を構築し、地域社会の活性化や発展、価値向上に貢献します。

安全・安心な
空間づくり

安全かつ豊かで便利な生活に寄与する、強固でしなやかな空間づくりに取り組みます。

環境負荷の低減

エネルギー、資源といった環境課題にバリューチェーン全体を通して取り組み、環境負荷の少ない事業を推進します。

持続可能な
調達の推進

公平・公正な取引を徹底するとともに、人権や労働衛生、環境に配慮した調達を推進します。

多様性の尊重

性別・人種・国籍・宗教などに関わらず、多様な個人が尊重される社会の実現に貢献します。

人材開発と
働きがいのある
職場づくり

人材が価値を生み出す源泉であると捉え、社員が能力を発揮し活躍できる労働環境を実現します。

持続的成長に
向けたガバナンス
の強化

法令や規範を遵守し、透明性を持った誠実な事業活動を行います。

- ・地域活性案件取り組み件数
- ・公民連携事業案件取り組み件数
- ・1級建築施工管理技士資格取得者数
- ・サステナブル素材活用案件率
- ・パートナーエンゲージメント：90%（2025年度）
※取引姿勢・法令順守等に関するアンケートによる
- ・女性管理職・専門職比率
- ・教育投資額 ・資格取得者数
- ・1人当たり所定外労働時間
- ・有給休暇取得率
- ・BCPの策定（2025年度までに）
- ・ESGに関する年次レポート発行（毎年度）

商空間プロデュース企業

未来の「まち・みせ・ひと」を想いながら、空間の新しい価値を追求します。

全国の事業拠点

主要4都市の本部をはじめとした全国13の事業拠点

- ▶ 本部ごとに裁量を持ち、独自の色で地域に密着した対応力を発揮

一貫した顧客対応

打ち合わせ～デザイン・設計～施工管理～引き渡しまで一貫した顧客対応

- ▶ お客様の想いに寄り添い、最適な空間を追求

強固な顧客基盤

全国ナショナルチェーンを中心とした強固な顧客リレーションシップ

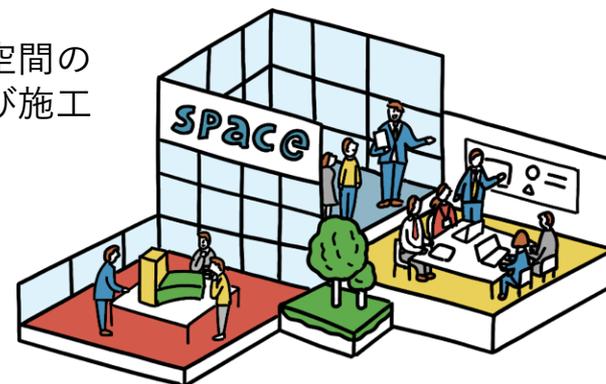
- ▶ 商業施設分野での圧倒的な知見

独自の専門組織

自社内の専門組織【開発本部／内装監理本部／自社工場】

- ▶ それぞれの専門性を高めながら、組織を越えて柔軟に連携

商号	株式会社スペース SPACE CO., LTD.
創立	1948年（昭和23年）7月
上場	東京証券取引所プライム市場（証券コード:9622）
資本金	33億9553万円
従業員数	連結：910名 単体：877名（2024年12月末時点）
子会社	5社
営業拠点	国内14拠点 海外3拠点
事業内容	ディスプレイ業 商業施設・文化施設・娯楽施設・イベント空間の 企画・コンサルティング・設計・監理および施工
決算期	12月31日



商空間の創造を通じて、豊かな社会の実現に貢献します。

SLOGAN

明日が、笑顔になる空間を。

VISION

世の中を、希望にあふれた空間にする。

MISSION

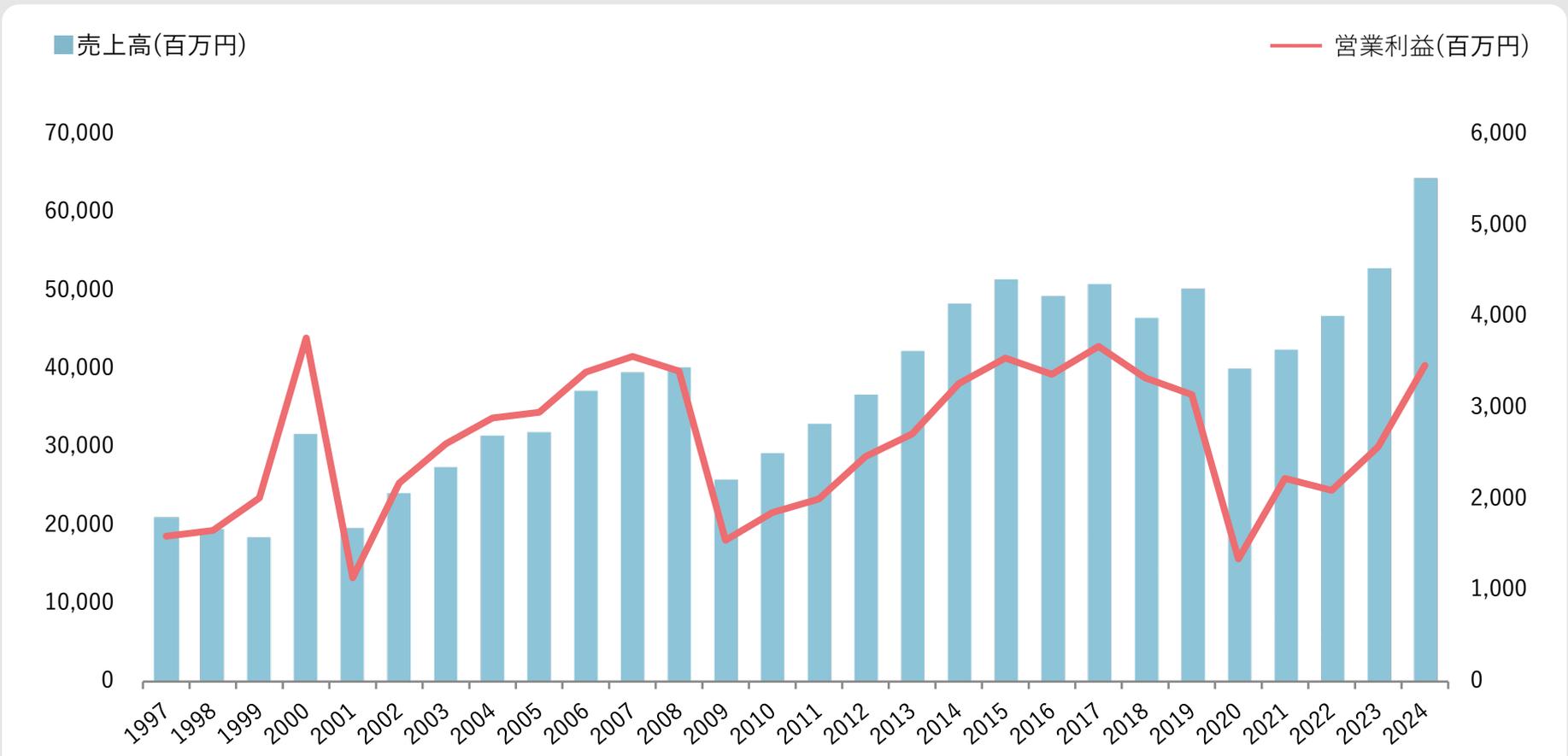
空間の可能性を追求する。

VALUE

お客様と、同じ想いで共に創る。

企業情報 - 売上高及び営業利益推移

1996 消費税5%に 引き上げ	2000 大規模小売店舗 立地法施行	2009 リーマン ショック	2012 東証一部上場	2014 消費税8%に 引き上げ	2019 消費税10%に 引き上げ	2020 新型コロナウイルス 感染症拡大	2022 東証プライム市場へ 移行
------------------------	--------------------------	----------------------	----------------	------------------------	-------------------------	----------------------------	-------------------------



※ 当社は2019年度より連結決算を開始したため、2018年度以前は単体数値を掲載しております

※ 2024年度については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

企業情報 - 時価総額及び株主数推移

2012

東証一部上場

2014

消費税8%に引き上げ

2019

消費税10%に引き上げ

2020

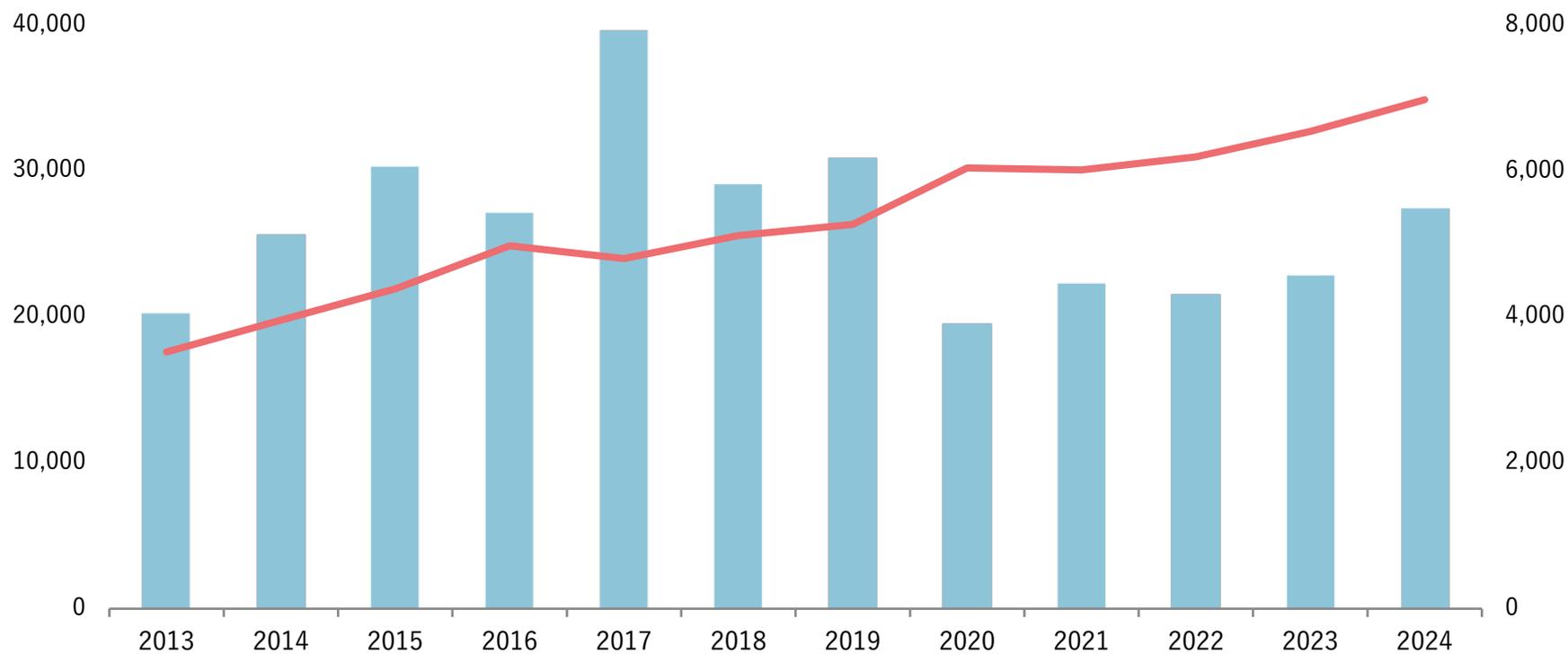
新型コロナウイルス感染症拡大

2022

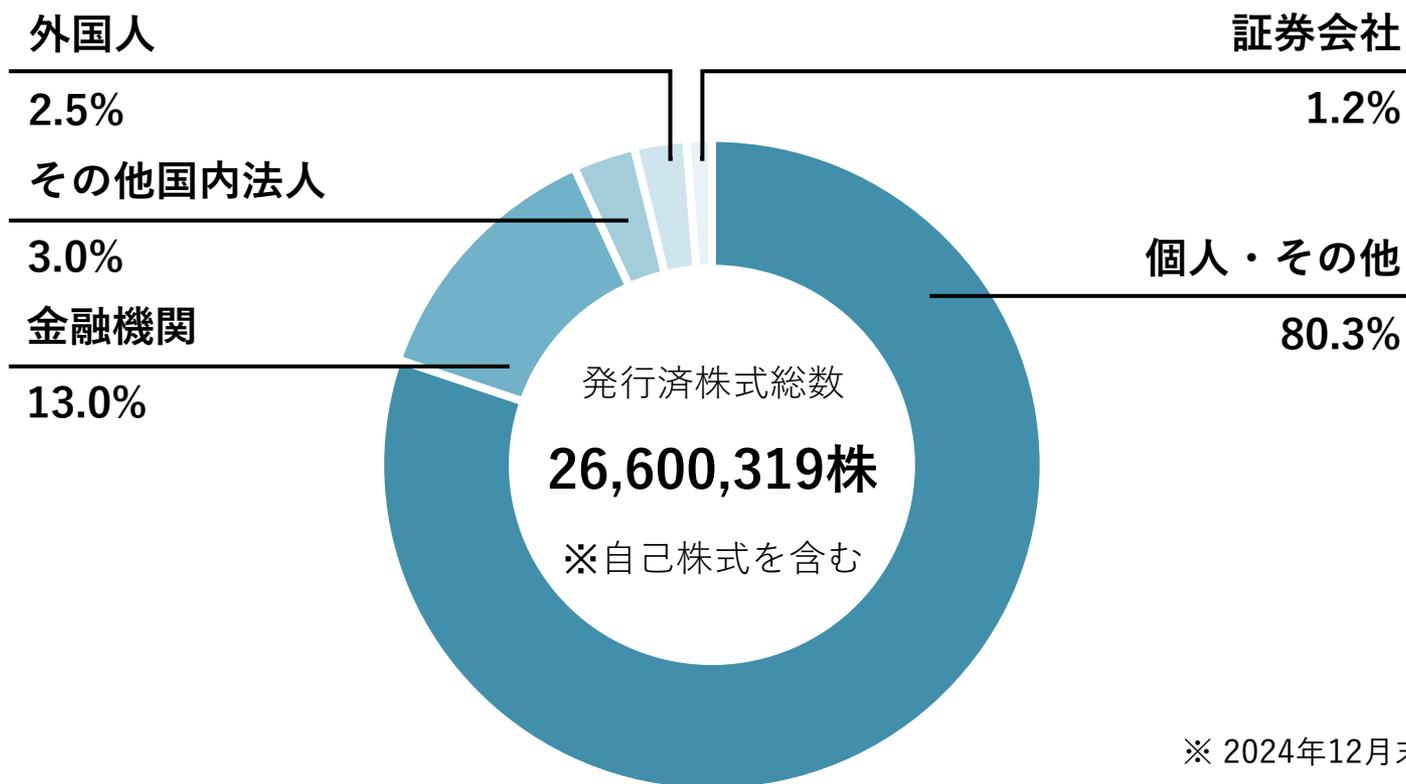
東証プライム市場へ移行

■時価総額(百万円)

— 株主数(人)



※各年度末における時価総額、株主数
※自己株式を除く



個人・その他	6,745名	21,341,660株
金融機関	14名	3,446,574株
その他国内法人	94名	808,174株
外国人	93名	675,412株
証券会社	27名	328,499株
	6,973名	26,600,319株

明日が、笑顔になる空間を。

SPaCe



IRに関するお問い合わせ

経営管理本部 広報部
ir_info@space-tokyo.co.jp

本資料には、現時点で入手可能な情報に基づいた将来に関する見通し、計画に基づく予測が含まれています。社会・経済・業界状況の変動等に関するリスクや不確定要素により実際の業績が記載の予測と異なる可能性がありますことをご了承ください。